

介護のお仕事 勉強中！



茅野高校では、1年次で社会福祉協議会による福祉体験、2年次ではデュアルシステムによる福祉施設での体験学習、3年次にはキャリア探究コース福祉選択者が介護職員初任者研修の資格の修了を目指し、3年間福祉の学習に取り組んでいます。



右麻痺の方をベッドから車椅子へ移乗している様子です。麻痺のない左腕の活用の促しを心掛けながら介助を行います。



介護の勉強をしている茅野高等学校の3学年の生徒さん取材しました。実技学習をしている様子をお伝えします!!

着脱介助の様子です。
麻痺側(右腕)から着衣介助を行い、動く腕(左腕)を通すように促して、着衣します。



腕を通して下さい。
なかなか通らない...



自分の力で腕を通して頂いて、衣類を整えます。



本年度は新たな取り組みとして、福祉を学んだ茅野高校の生徒が近隣の小中学生に、福祉の出前授業を行うというプログラムを実施に向けて、準備をしています。内容としては、視覚に障がいがある方でも楽しむことができるブラインドサッカーや、車いすの操作といった体験ができるプログラムを企画中です。小中学生に楽しく福祉について学ぶことができるようにしたいです。



吉田 雅士 さん (3学年)



キャリア探究コースを選択したきっかけは何ですか？

茅野高校で取れる資格(介護職員初任者研修)があり、親が医療従事者であり興味を持ちました。

今の授業(福祉)受けてみての感想は？

担当の先生の授業はわかりやすく、コミュニケーションを大切にしてくれるので楽しく授業を受けています。

今、興味があることはなんですか？



筋トレです!!

中山 梨乃さん(向かって右)(3学年)



キャリア探究コースを選択したきっかけ

介護の仕事に就きたくて、初任者資格が取れるし学べるので、選択しました。

今の授業(福祉)受けてみての感想は

実際の介護業界の現状や大変さがよく分かり、福祉についての知識が増え就職に活かせるのでとても勉強になっています。

介護のイメージはどうですか？

体力もいるし大変な仕事だとは思いますが、利用者さんの生活を支える人のためになり、笑顔にできる素晴らしい職業だと思います。



長野県茅野高等学校ブランドデザイン

「学校」と「家庭」と「地域(同窓会・“地域と共に歩む会”・産官学)」が三位一体となって推進する学び

《教育活動の特色》

- 少人数クラス編成によるきめ細かな指導体制の充実
- 全学年でのSST(ソーシャルスキルトレーニング)の導入
- 2年次に1年間通した職業実習により社会で学ぶ
- 特色ある学校設定教科・科目の開設
- 3年間を見通した地域課題解決型キャリア学習の展開
- 姉妹校である台湾高雄市立新興高級中学校との交流による国際感覚の醸成

学びの体系

生きる力を育て、地域を担う人間作り

《生き方・あり方学習》

3
年
次

「選択する」

進路実現
上級学校・企業見学

2
年
次

「探究する」

職業実習
デュアルシステム

1
年
次

「出会う」

仲間作り
福祉体験・出前講座

《教科学習》

コース制

理系探究

キャリア探究

情報活用講座 自由選択科目
共通履修科目

《横断的・継続的学習》

LHR・総合の時間・特別活動

生徒会活動
部活動
石楠祭
修学旅行
「人を大切にする教育」
ソーシャル・スキル・
トレーニング
平和教育
人権教育
茅野高フォーラム
国際交流
朝読書

新たに介護の仕事をはじめてみたい方へ

諏訪広域連合 介護保険課では、新たに介護の職場で働きたいと思っている方等を対象に、相談窓口を設けています。ぜひ、お気軽にご相談ください。



《介護のお仕事相談窓口》

諏訪広域連合 介護保険課 (茅野市役所 6階)

☎ 0266-82-8162 (直通)

◎ 平日 午前8時30分～午後5時15分